



卒業式後の見送りで（西当別中学校・3月11日）

広
報

とらべつ

人口20,815人（男性10,258人・女性10,557人）7,644世帯（7人減・6世帯減/3月1日）

4
2000
4月1日発行
No.559

発行 当別町
編集 企画部企画課

当別町の平成12年度予算

一般会計は124億8,247万9千円

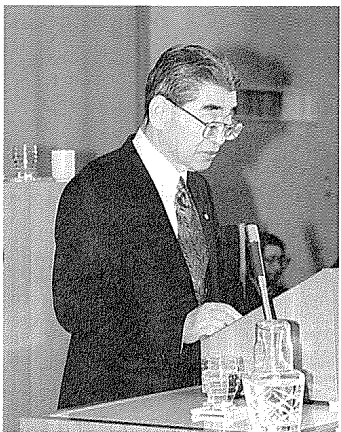
3月3日から開会された「第1回当別町議会定例会」で、一般会計と6特別会計・水道事業会計の平成12年度予算が可決しました。一般会計予算額は、124億8,247万9千円で前年度当初予算比7・2%の伸びとなりましたが、道の受託事業である当別大通2種改築事業や町債の借換えに伴う繰上償還を除くと、実質0・6%のマイナス予算となりました。

本年は、新しい福祉の拠点「総合保健福祉センター」の工事と維持管理等に約7億4,500万円、養護老人ホーム大規模修繕事業に約3,800万円、「仮称・太美スターライト会館」建設に約3,400万円、当別小学校コンピュータ教室改修とコンピュータ導入に約1,800万円などが盛り込まれた予算となっています。

また、4月から介護保険制度が始まるため、介護費用の事業者（病院等）支払いを主な目的とする「介護保険特別会計」、ホームヘルパーの訪問介護やデイサービス事業を扱う「介護サービス事業特別会計」が新設されました。

町政執行の所信(概要)

今年は、本町に開拓の跡が入って以来、130年の年であり、また、21世紀への節目の年です。
私運を取り巻く社会的様相は、高度情報化・国際化・少子高齢化など大きな変革の波が押し寄せています。
この時代の流れを自覚し、謙虚に受け入れ、施策を取捨選択する勇氣を持ち、将来を見据えた改革の歩みを町民とともに確美に進め、希望に満ちた次の100年に繋げていかなければなりません。
また、本年は地方分権一括法が施行されることから、町民主権に徹し、行財政改革を推進し、次代を担う人々に誇りと情熱をもって引き継ぐことのできるまちづくりに全力で取り組みます。



当別町長 伊達 寿之

行財政運営

国内経済は厳しい状況をなお脱していないものの、緩やかな改善が続いている中、本格的な回復へ向かう大事な時期に差しかかっています。
地方財政は、地方税収入の低迷など、引き続き財源不足の状況です。
本町でも税収入の減・公債償還額の増大など厳しさが増しており、文化センター等の大規模事業の着工年度や事業内容について見直しをしながら、行財政システムの簡素化に取り組みます。

また、住民の視点で地域の実情にあった施策を展開するためその第一歩として、情報公開制度を確立します。

安全対策

町民の生命・財産などを災害から保護するため、町域防災計画に基づき各対策に取り組みます。
交通安全条例を制定し、交通事故の抑止を図ります。

要望活動

町民からの要望・意見を的確にとらえ、適切な対応に努めます。
国や道などに対し、開発予算確保

の要望など、関係機関と連携を図りながら迅速で具体性のある活動を展開します。

姉妹都市交流



レクサンド市との姉妹都市提携以来、特に青少年交流の気運がますます活発になってきています。

本年度は、レクサンド市から新市長と中・高校生7名程の来町が計画されており、ホームステイなど心の通う交流を推進します。

また、スウェーデンの伝統行事である「夏至祭」は、本年も一層盛り上げていきます。



当別町 ホームページ

インターネットは、多くの情報を伝達する媒体として行政に必要不可欠なものとなってきました。

当別町も1月からホームページを開設し、以来1ヵ月半余りの期間でのアクセスは約1,200件になりました。

住民と行政をつなぐ有効なコミュニケーションの手段として、一層の活用方法の検討と推進を図ります。

ホームページアドレス
<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

北海道医療大学

北海道医療大学は、昭和60年本町に開学以来、町の活性化や産業、経済、文化の高揚、医療福祉に大きく貢献して来ました。



今後さらに、大学が持つ知識をいっつも享受できる環境づくりにも努めます。

当別ダム対策

水没者の生活再建対策には引き続き努力します。

当別ダムの上流対策は、一番川以北の住民移転事業を本年度最終年度として実施します。

また、直下流域の振興策は、地域住民の意向を踏まえて水源地域整備計画を策定します。

いずれも関係地域住民と十分協議し、誠心誠意努力するとともに、北海道に対して、強力な対応と支援を要請してまいります。



保健対策



町民の生涯にわたる健康保持増進のため、各種保健事業を推進します。

また、高齢化社会に対応した住民の健康管理システムをはじめ、総合福祉システム、介護事業支援システムの導入を図ります。

環境衛生

ごみの減量化、リサイクルには分別排出、収集の徹底が不可欠であり、住民意識の高揚に努めます。



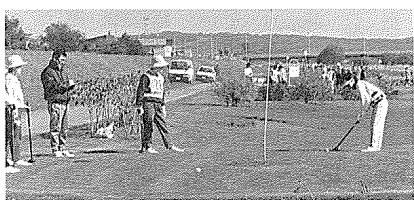
また、下水道区域外の合併処理浄化槽整備に向け、生活排水整備計画の策定を図ります。

高齢者対策

平成12年度から介護保険制度が始まりますが、介護保険サービスが安心して受けられるよう体制の整備に努めています。

介護保険サービスの基盤整備は、町内医療機関・老人保健施設・社会福祉法人・民間企業において事業の展開が見込まれております。

現在、建設中の総合保健福祉センターは、デイサービスセンター・在宅介護支援センター等の複合施設として1月にオープンする予定です。



健康・医療・福祉の一体的なサービスができる施設として、整備し、民生部組織の見直しを行い、保健・福祉分野の一層の連携を図ります。

障害者福祉



障害のある方もない方も、地域社会で共に生活することを理念とした「ノーマライゼーション」の考え方を基本に、今後の障害者施策を進めます。

そのために、「障害者福祉計画」を2力年で策定するための地域実態調査を実施します。

町内タクシー料金を一部助成する福祉タクシー事業・人工透析患者への交通費助成事業・重度心身障害者への医療費助成事業を継続します。また、障害を持つ方が一時的に更生援護施設に入所できる短期入所事業を新たに実施いたします。

幼児保育対策

核家族化の進行、女性の社会進出の増加など、少子化が急速に進行しています。



園の少子化対応としては、新エンゼルプランが策定されています。

町でも本年度から「当別町子育て支援計画」に基づき、子育て支援を総合的に実施していきます。

特に、多様化する保育需要に対応するため、その機能を十分活用した保育サービスを図ります。

4月から常設保育所としてオープンするふとみ保育所では、0歳児保育・一時保育・障害児保育等の新たな保育サービスを実施します。

子育てに関する相談に対応するため、ふとみ保育所と西保育所に子育て支援センターを設置します。

国民健康保険事業

本事業の健全な運営には、保険税の取納率向上と国庫支出金の確保、保険給付の適正化を図らなければなりません。

このため、レセプト点検強化・医

農林行政

農業は本町の基幹産業として地域経済に重要な役割を担うとともに、国土・環境の保全、美しい景観の創造等の多面的な役割を評価する機運が年々高まっており、

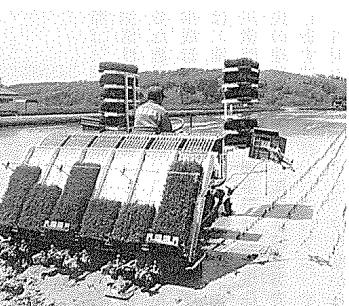
一方、米の政府買入数量の削減や自主流通米価格の低迷など、道産米の生産、販売環境は厳しい状況にあります。

本町の水田農業の安定的発展には、均質・良食味・安定性のある米生産が求められています。

そのため、石狩地区の広域産地形成に向け、国内農業生産流通体制整備強化対策事業に取り組みます。

また、水田を中心とした土地利用型農業活性化対策要綱に基づき、当別町水田農業振興計画を樹立し、事業の推進に努めます。

計画的な農道の整備や地域の特性に応じた農業農村整備事業を推進します。



農業水利施設は、大規模で公共性の高い施設の基幹水利施設管理事業を実施します。

道では地産地消を中心とした「愛食運動」を推進しており、本町においても当別産米の学校給食利用に助成し、地元農産物の消費拡大に努めます。

農業生産の活性化のため、土壌診断による栽培技術・機械施設の導入・防風網・排水路整備・病害虫防除等・農業生産への取り組みに対する支援とともに、花き・野菜の生産拡大を図るため、引き続き地域特産作物振興事業を実施します。

地域農業の人材育成を進める研修機会への助成、農業後継者就農奨励金の交付・経営改善に必要な利子補給等、青年農業者確保の環境づくりに努めます。

畜産については、家畜の疾病予防

事業を計画的に推進し、飼養と衛生管理技術の向上など、畜産の振興に努めます。

林業については、森林の持つ水源かん養機能などを高度に発揮させるため、流域森林総合整備事業・ふるさとの山づくり総合対策事業等、森林資源の造成と新たに地域環境保全整備事業に取り組み、緑化思想の普及啓発に努めます。

商工業行政



商工業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

このため、商工会機能の充実・人材育成事業、商店街路灯の補修等の助成・当別町中小企業特別融資制度の普及を図り、更に活力あるまちづくりに取り組めます。

小売商業活動の活性化と魅力ある商業形成のため、商工会・商店街等と中心市街地活性化の在り方について協議・検討を進めます。

観光行政



自由時間や余暇活動等の増大により、観光ニーズは拡大し、アウトドア志向やファミリーレジャー志向など、観光形態も変化しています。観光資源の環境整備や地域産業との連携を図りながら、道民の森など当別の観光をPRするとともに、町内での各種イベントに支援する等観光の振興に努めます。

労働行政

厳しい雇用情勢に対処するため、緊急地域雇用特別対策推進事業に基づき、本町の雇用及び就業機会の創出に努めます。

雇用条件改善・労働意欲向上を図るため、労働講座の実施と商工業従事者の永年勤続表彰を行います。

治水事業

治水事業は、本町開拓以来の課題

下水道事業



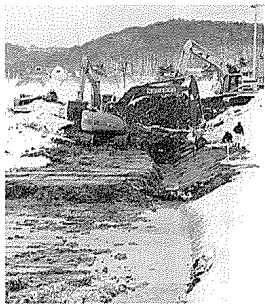
西部地区では、9年度より着手した公共下水道の供用開始により、ス・ヒルス地区を含めた事業認可区域を拡大し、終末処理場及び雨水排除対策として管渠を整備し、快適で安全なまちづくりに努めます。

教育・文化・スポーツ

ゆとりと豊かさが感じられるまちづくりを進めるためには、教育の果たす役割は極めて大きいものがあります。

生涯学習の視点に立ち、学校・家庭・地域を含めた社会全体の中で、次代の地域の産業や文化を担う人材の育成に努める必要があります。

このため、教育委員会と十分連携をとり、学校・社会教育の一層の充実に努めます。



国直轄の石狩川、北海道管轄の当別川、材木川等の改修事業を関係機関に要請します。

また、町管理河川については、継続事業としてガンビ沢川、逆川等の改修を進めます。

道路事業

町民生活の基盤となる道路整備は重要な課題であり、交通安全を図るためにも各種事業を推進します。

国道・道道については、整備事業の促進を要請していきます。

町道については、本年度は新規事業として蔵後線道路改良事業、18線歩道新設事業のほか7路線を着手します。

防雪対策

冬期間の交通確保は快適な町民生活の根幹をなすものと認識し、道路



の除排雪には万全を期します。また、吹雪対策として防雪柵の整備を進め、国道・道道についても、防雪対策事業の推進を要請します。

都市計画事業



个性的で快適なまちづくりを進めるため、都市計画マスタープランを平成11年度から策定中です。今年度は、地域別構想を策定します。

幸町土地区画整理事業は、地域住民の理解を得ることに引き続き努力します。

当別大通街路事業は、今年度から

人間関係の希薄化が進む社会変化

に対応するため、心の教育がますます大切になってきており、学校における指導・相談体制を充実します。

また、情報教育推進のため教育機器を計画的に整備します。

学校給食については、児童生徒の健康な心身育成・望ましい人間形成・充実した生活や体力を培う大切な健康教育ととらえ、安全でおいしい給食の実施に努めます。

社会教育については、生きがいのある生活を送るために、町民ニーズに基づく学習機会の拡充と内容の充実を図ります。

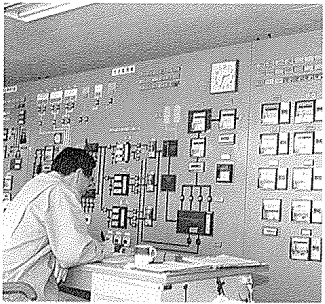
文化センターの建設については、厳しい財政状況の下、事業内容等の見直しを視野に入れた取り組みをします。

また、社会教育施設として、旧青山中央小中学校を青少年の活動交流の場として指定し、有効活用を図り

ます。

青少年の健全育成については、学校・家庭・地域との連携を深め、少年指導センターを中心に進めます。

スポーツ・レクリエーションにおいては、気楽に取り組める軽スポーツの普及と屋内外スポーツ施設の機能を利用した各種スポーツ事業を開催し、町民の健康増進に努めます。



水道事業

近年は「安全で安心できる水」への関心が高まっています。高まつており、水質の向上・水道施設の適切な維持管理に万全を尽くし、なお一層、有取率の向上、不断給水に努めます。

教育行政執行の所信(概要)

今、私たちは長寿社会と成熟した社会を目の前にして、暖かい人間関係をもとにした生涯学習社会の実現を図らなければなりません。

そのために教育改革の取り組みを着実に推進して行くことが課題であると認識しています。

学校教育では知識よりも知恵を、過度な競争心よりも思いやりの心と、信頼感に満ちたたくましい子ども育成に努めます。

社会教育では、潤いと活力のある社会を旨とした取り組みを推進します。



藤中教育長

物

質的に豊かで、人間関係が薄く、情報の氾濫する社会の中で、学校教育に「生きる力」の育成が求められています。そのため、自ら学び考える能力を旨とする学習指導要領実施への支援や個性と豊かな心を育てる体験的・実践的な活動など家庭・地域と連携し、開かれた学校のもと推進されるよう努力します。

ス

ストレスの多い現代社会にあつて不登校やいじめなども、ストレスの延長線上にあるものと考えられます。その解決には、共に悩みの触れ合える体制の確立が必要です。そのため、スクールカウンセラーを継続し、今年度は中小屋中学校などを対象とした巡回方式によるスクールカウンセラーを配置し教育相談体制を充実します。



情

報化社会に生きる児童生徒に情報教育の基礎的能力を育成することは重要な課題です。本年度は小学校を重点とし、教育用コンピュータを当別小学校に整備します。

障

害を個性の一つとして、自立する生活力をつけていくため障害児教育の充実が努めます。障害を持つ児童生徒の真の自立につながる適正就学・進路指導などに関係者の一層の理解と協力を得ながら推進します。

人

人間の性格の基礎が育まれる幼児園教育は、少子社会においては大きな意義を持っています。幼児の発達段階にふさわしい教育環境の設定や集団を通しての保育の中から、望ましいルールに基づいた生活行動力や豊かな心の育成に努めます。

教

職員の意識変革が求められている現在、職務遂行のため研修は絶対条件となっています。



そのために、管内研究団体や道の研修事業への計画的参加を図ります。

教

育環境の整備については、西当別中学校をはじめとして改修工事などを実施します。更に西当別中学校のプレハブ校舎解体工事、旧青山中央小中学校木造校舎等の解体工事を実施します。

少

子化の進行にともなう適正な学校規模とその在り方については、地域関係者と協議を深める中で将来の方向性を検討します。

学

校給食には、地場産食材の取り入れ、道伝子組み替え食品へは積極的な対応をします。100%当別産米を使った週3回

の米飯給食を実施します。

社

会教育は、生涯学習活動の活性化を図るため、関係機関などと幅広い連携を取り推進します。

家

庭教育は、しつけや道徳的規範など人としての生きる力を育成する上から、その充実に緊急な課題となっており子育て支援の拡充に努めます。

そのため、親子ふれあい事業、親同士の交流事業、各小中学校や当別町子ども会育成連合会との連携事業を推進します。

次

代を担う青少年の健全育成は、まちづくりの根幹であるとの認識に基づいて支援事業を展開します。

平成14年からの完全学校週五日制の実施を見通した「子ども情報セン



ター」設置、子どもの体験活動や子育てを支援する事業を実施します。

交

流研修事業では、今年から2年間岩出山町に国内研修事業として本町のジュニアリーダーの協力で小学生を派遣します。

少

年指導センター専任指導員による非行防止のための巡回指導、相談活動など、関係機関との連携を更に強化し実施します。

町

民への意識啓発事業や善行表彰事業、子ども会行事の支援、留守家庭児童の健全育成事業も実施します。

また、青少年の野外活動などを支援する施設として、旧青山中央小学校校舎を活用します。

成

人教育は、学習ニーズに応える事業を高等教育機関などの連携を図りながら推進します。

北海道医療大学の協力のもとでセミナーをはじめとする町民講座・新たにカーテニング講座などを行い、それを支える指導者の発掘と育成にも努めます。

女

性活動については、女性団体連絡協議会との連携を図り、学習や交流機会の設定をします。



町民の海外派遣事業を継続して行い、女性対象の研修は道内を範囲とした派遣をします。

高

齢者教育では、老後の生きがいづくりを主として、学ぶこと、仲間をつくること、社会参加をはかることなどを目指して「こぶき大学」を継続実施します。

芸

術文化活動は精神的な潤いとゆとりをもたらすものであり、地域ぐるみの活動が一層活発化し、自主的・継続的になされるよう支援してまします。

そのため、文化協会を中心として町民参加型の文化祭の実施・図書館の充実などに努めます。

文

化センター建設は、事業内容などの調整を図りながら、建設準備検討会の中で情報取集、町民ニーズの把握に努めてまします。



ス

ポーツ・レクリエーションは、健康の保持・増進や体力の向上、まちづくりに欠くことのできないものであり、その充実に努める必要があります。

幅広い年齢層に軽スポーツの普及と野外活動施設や屋内体育館施設を活用した事業を推進します。

また、指導者の養成やスポーツ団体の育成に努め、地域に根ざした活動が行われるよう、学校開放事業を効果的に行います。

平成12年度 歳出予算の概要

“みどりが身近に感じられるまち” をめざして (土地利用・自然)

- ☆街路事業（北栄通・中央通道路改良）…3億1,806万円
- ☆当別駅周辺整備事業（公園造成）…1億4,316万円
- ☆都市計画基本方針策定業務…684万円
- ☆都市整備事業（当別大通）…7億3,430万円
- ☆当別ダム上流域住民移転対策助成事業補助金…1億6,957万円
- ☆公園整備（あいあい公園）…2億6,908万円
- ☆当別花と緑の町創造推進協議会補助金…46万円

“住みよさが実感できるまち” をめざして (生活・環境)

- ☆公営住宅管理…4,598万円
- ☆町名整備事業（字川下通の一部）など…710万円
- ☆道路橋梁整備
 - 【補助事業】…3億6,210万円
 - 【単独事業】…3億4,137万円
- ☆交通安全対策…520万円
- ☆雪対策…2億5,584万円
- ☆青山線バス運行事業…1,138万円
- ☆水道事業
 - 水道事業会計へ一般会計から繰出…1,589万円
 - 石狩西部広域水道企業団出資金・負担金…3,384万円
- ☆下水道事業
 - 【補助事業】…5億6,000万円
 - 管路布設、終末処理場増設工事委託など
 - 【単独事業】…1億4,530万円
 - 管路布設、管路実施設計委託、認可変更委託
 - 下水道事業特別会計へ一般会計から繰出…4億9,667万円
- ☆農業集落排水事業
 - 公共施設設置…270万円
 - 太美町汚水処理センター管理費…2,605万円
 - 農業集落排水事業特別会計へ一般会計から繰出…4,586万円
- ☆環境衛生
 - 生活排水処理基本計画策定業務委託…361万円
 - 北石狩衛生施設組合負担金…3億205万円
 - 蔵谷廃棄物処理場管理・整備委託…229万円
 - 資源回収奨励補助金…240万円
- ☆防災体制（避難場所案内標示看板設置）…79万円
- ☆石狩北部地区消防事務組合負担金…4億2,817万円
- ☆防犯体制（街路灯新設・改良など）…795万円
- ☆公害防止体制の強化（水質検査など）…123万円
- ☆河川整備（河川改修など）…5,259万円

“産業基盤の安定したまち” をめざして (産業振興)

- ☆農業振興
 - 広場ゆとりつち整備事業…587万円
 - 地域特産作物振興事業…1,115万円
 - 農業後継者育成対策事業…190万円
 - 当別産米消費拡大推進事業…135万円
 - 水田農業活性化支援事業…353万円
 - 損害防止（カヌ山）事業…484万円
 - 小規模排水整備事業（油庄ショベル）…618万円
 - 農業経営基盤強化資金等利子補給…283万円
 - 備作転換対策事業…1,733万円
 - 畜産振興費…283万円
 - 公共牧場運営費…2,342万円
 - 農業センター運営費…566万円
- ☆農業農村整備
 - H12基盤整備促進事業（道路舗装）…1,900万円
 - H12団地営事業（地域川水機能増進事業）…800万円
 - H12道営事業負担金（道道整備等）…4億78万円
 - ふるさと農道緊急整備事業…2,500万円
 - 農村環境改善センター運営費…1,080万円
 - 21世紀型モデルほ場整備費…206万円
- ☆林業振興
 - 流域森林総合整備事業…966万円
 - 民有林造林事業補助金…574万円
 - 地域環境保全林整備事業…1,400万円
 - 経営林道改良事業…700万円
 - 森林病虫害駆除事業…103万円
 - 林道・歩道維持管理事業…379万円
 - 緑資源公団分取造林地受託事業…1,870万円
- ☆商工振興
 - 当別町商工会補助金…1,815万円
 - 商店街振興補助金（街路灯維持）…300万円
 - 中小企業特別融資制度貸付金…3,400万円
- ☆観光振興
 - あそ雪の広場実行委員会負担金…220万円
 - 観光協会補助金…172万円
- ☆勤労者対策の推進
 - 緊急地域雇用対策推進事業…1,955万円

“思いやりと生きがいが 感じられるまち”をめざして (健康・福祉)

- ☆高齢社会への対応
 - 当別町総合保健福祉センター建設事業…7億4,941万円
 - 生活支援ホームヘルパー派遣事業…438万円
 - 在宅福祉サービス委託（除雪・給食）…449万円
 - 福祉バス運行管理委託…945万円
 - 在宅介護支援センター運営事業…1,871万円
 - すこやか介護者育成助成事業…480万円
 - 老人医療費…351万円
 - 老人福祉施設措置費（養護老人ホーム分）…1,940万円
 - 老人健康管理手当（68歳以上該当者）…1,265万円
 - 老人医療費…3,352万円
 - 敬老年金…2,100万円
 - 養護老人ホーム運営費…5,564万円
 - 養護老人ホーム大規模修繕事業…3,772万円
 - 老人憩いの家運営費…547万円
 - 老人保健特別会計へ一般会計から繰出…1億1,431万円
 - 介護保険特別会計へ一般会計から繰出…9,349万円
 - 介護サービス事業特別会計へ一般会計から繰出…774万円
- ☆保健・医療
 - 各種予防接種実施…913万円
 - 各種検診委託（基本検診、ガン検診）…2,914万円
 - 救急医療業務委託…5,323万円
 - 母子保健事業（乳幼児検診など）…631万円
 - 健康づくり推進事業（健康まつりなど）…275万円
- ☆社会福祉
 - 心身障害者対策
 - 医療費…8,733万円
 - 障害者福祉計画策定事業…243万円
 - 重度身体障害者日常生活用具給付…235万円
 - 補装具給付（車椅子・つえ外）…525万円
 - 身体障害者更生援護施設措置費…5,008万円
 - 人工透析患者通院交通費…110万円
 - 福祉タクシー助成事業…207万円
 - 障害者ホームヘルプサービス事業…443万円
 - ☆母子福祉（医療費）…593万円
 - ☆児童福祉
 - 児童手当…4,584万円
 - 乳幼児医療扶助費…3,513万円
 - 児童福祉施設費…787万円
 - 保育所運営費（常設ほか全保育所）…1億2,252万円
 - 国民健康保険特別会計へ一般会計から繰出…1億1,786万円
 - 社会福祉協議会補助金…1,921万円

“個性と人のやさしさに ふれるまち”をめざして (生涯学習)

- ☆幼児教育・学校教育
 - 学校給食センター運営費…6,940万円
 - 旧青山中央小中学校木造校舎等解体事業…856万円
 - 当別小学校コンピュータ教室改修事業…1,824万円
 - 中小屋中学校校舎外壁等塗装事業…2,336万円
 - 西当別中学校校舎外構整備事業…1,348万円
 - その他小・中学校施設整備…1,544万円
 - 幼稚園施設費（当別幼稚園上台改修外）…571万円
 - スクールバス運営費…3,782万円
 - 義務教育教材…1,213万円
 - スクールカウンセラー報酬…342万円
 - 英会話指導助手招致…302万円
 - 母子通園センター事業費…538万円
- ☆人材育成基金の活用推進事業…170万円
- ☆生涯学習
 - 社会教育関連事業（演劇・音楽の集いほか）…147万円
 - 指導センター費…665万円
 - 放課後児童対策事業…930万円
 - 当別町・岩出山町少年団内研修交流事業…241万円
 - 西当別コミュニティセンター運営…2,423万円
- ☆スポーツ・レクリエーション
 - 学校開放事業…130万円
 - 屋内ゲートボール場運営事業…193万円
 - プール運営費…2,568万円
 - 総合体育館運営費…2,588万円
 - スキー場運営費…1,937万円
- ☆地域集会所等運営費補助事業…606万円
- ☆（仮称）太美スターライト会館建設事業…3,438万円

“開拓の歴史と異国文化が 漂うまち”をめざして (歴史・文化)

- ☆芸術・文化、歴史と伝統
 - 歴史研究専門員設置…203万円
 - 当別歴史文庫印刷…59万円
 - 文化財施設等修繕事業…189万円
 - 130年記念事業（記念式典・記念誌など）…875万円
- ☆交流・国際化
 - 当別・レクサンド都市交流協会補助金…485万円
 - 姉妹都市交流事業…30万円
 - 国際交流連絡員設置…47万円
 - 当別町海外研修事業…86万円

住みよいまちづくりを みんなで推進するために (町民参加・行財政)

- ☆町民参加の推進
 - 町広報誌発行費…731万円
 - 議場テレビカメラ等設置事業…276万円
- ☆情報基盤の整備
 - 行政情報機器等借上げ事業…1,997万円
 - インターネット活用事業…59万円
- ☆広域行政の推進（札幌広域圏組合負担金）…37万円

一般会計

124億8,247万9千円

歳入

・地方交付税	4,510,000千円 (36.1%)
・町税	2,290,200千円 (18.4%)
・町税	1,961,315千円 (15.7%)
・道支出金	1,145,505千円 (9.2%)
・国庫支出金	623,359千円 (5.0%)
・諸収入	601,898千円 (4.8%)
・繰入金	364,215千円 (2.9%)
・分担金及び負担金	200,328千円 (1.6%)
・地方譲与税	185,348千円 (1.5%)
・地方消費税交付金	169,036千円 (1.4%)
・使用料及び手数料	140,757千円 (1.1%)
・ゴルフ場利用税交付金	76,360千円 (0.6%)
・自動車取得税交付金	74,357千円 (0.6%)
・地方特例交付金	42,600千円 (0.3%)
・利子割交付金	42,000千円 (0.3%)
・繰越金	40,000千円 (0.3%)
・財産収入	9,472千円 (0.1%)
・交通安全対策特別交付金	5,699千円 (0.1%)
・特別地方消費税交付金	29千円 (0.0%)
・寄附金	1千円 (0.0%)

歳出

・土木費	3,183,902千円 (25.5%)
・民生費	2,143,917千円 (17.2%)
・職員費	2,009,616千円 (16.1%)
・公債費	1,769,256千円 (14.2%)
・農林水産業費	1,019,751千円 (8.2%)
・教育費	667,437千円 (5.3%)
・総務費	530,088千円 (4.2%)
・衛生費	495,800千円 (4.0%)
・消防費	428,171千円 (3.4%)
・議会費	138,038千円 (1.1%)
・商工費	63,636千円 (0.5%)
・労働費	23,284千円 (0.2%)
・予備費	9,536千円 (0.1%)
・災害復旧費	47千円 (0.0%)

特別会計

老人保健特別会計	22億6,200万円
国民健康保険特別会計	16億4,697万円
介護保険特別会計	7億663万6千円
介護サービス事業特別会計	4,900万円
下水道事業特別会計	14億1,130万円
農業集落排水事業特別会計	8,890万円

水道事業会計

7億1,170万8千円

会員を募集中

「とうべつファミリー農園」



開園以来17周年を迎える「とうべつファミリー農園」は、当別町の一村一品。町と町観光協会の運営で、毎年多くの家族が「ジャガイモ栽培」を通じて、土と自然に親しんでいます。

今年もジャガイモ畑300区画（1区画＝約13平方メートル）を用意し、会員を募集しています。

会員の方は、5月・7月・9月の年3回、農園に來場するだけで収穫まで楽しむことができます。

なお、区画の申し込みは、個人・家族・グループなど何人でもOKです。

澄んだ空気の中、約40キロのジャガイモ収穫を楽しみ、家族などでさわやかな汗を流してみませんか。

場所 当別町青山奥

料金 1区画につき4,500円

（種イモなどは事務局で用意します）

申込期限 4月21日（金）

（先着300区画で締め切り）

申込・詳細 商工労政観光課
（☎3-3129）

年間の行事予定

(1) 農園まつり（植えつけ）～5月14日

(2) いちごまつり（土寄せ）～7月2日

(3) 収穫まつり（収穫）～9月3日

会場内の催事

青空市場・ジギスカンコーナー・子供緑日、ビンゴゲーム・イチゴ畑の無料開放（7月のみ）・産地直売農産物の格安販売などを予定。



ホストファミリーとは？
ホームステイ（外国の一般家庭に滞在すること）のために、滞在する外国人を宿泊させる家庭。

ホストファミリーの利点
訪れた国や人について知ることができ、家族が共通の体験をする中で国際交流への自覚が生まれ、新しい視野を広げることができま。

受け入れてみたいけど、心配……。でも、大丈夫。
言葉が話せない
「おはよう・ありがとう」などの簡単な言葉を言えば、身近に感じられるでしょう。
また、身振り・手振りをするほか、知っている単語を言ってみると案外通じるものです。

ホストファミリーとして 家庭に外国人を宿泊させてみませんか

(2) 家が狭くて古い
客間を利用するなど、日本間でなくても構いません。
逆に、日本らしいと喜んでくれるでしょう。

(3) 食事
ホームステイのために訪れる外国人は、日本人の普通の生活を知りたいはず。普段の食事で十分です。
(4) ベッドがない
ふとんでも構いません。外国人に話題を提供することになるはず。ホストファミリーを募集
町では、日本に留学している学生ほか、スウェーデン・レクサンド市から訪問する方などを受け入れる「ホストファミリー」を募集します。
詳しくは、本誌5月号でお知らせします。

2000年は国勢調査の年です

10月1日、全国一斉に国勢調査を行います。この調査は、大正9年からおおよそ5年ごとに行っているもので、今回で17回目になります。

国際連合は、この西暦2000年前後に世界各国で国勢調査（人口に関する全数調査）を行うよう勧告しています。今年には日本だけでなくアメリカ合衆国・中国・韓国などで、来年はイギリス・カナダ・オーストラリアなどで国勢調査を実施します。

今、日本は少子化・高齢化が進んでいます。就業や産業の構造も変化しています。21世紀に向けて、それらが今後どうなるのかを知るためにも、今年の国勢調査は欠かせないものです。

調査結果は「統計」としてまとめ、21世紀の各種行政の基礎資料として幅広く活用します。



常設保育所としてオープン 心とみ保育所

設備・保育内容も充実

建替の必要性

太美周辺地域は、平成3年頃から宅地開発が進み、人口が急激に増加。平成5年から平成11年4月までの西当別保育所（旧名）の通園園人口は、3,304人から6,386人と1.9倍、0歳から5歳までの乳幼児数も233人から559人に増加していました。

また、西当別保育所は、昭和41年以降、昭和53年まで増改築を5回行っていますが、老朽化の進行により建て替えが必要とされていたものです。

定員の拡大

定員枠を90人から100人に拡大。（入所希望者が多数の場合、125人まで入所可。）

保育時間
(1) 平日…7時30分～18時30分
(2) 土曜…7時30分～12時30分（特別な事情のある方は、18時30分まで）

特別保育の実施

(1) 乳児保育（生後6カ月児から、延長保育（18時30分～19時30分まで）、障害児保育。
(2) 一時保育（病気や出産などにより、家庭で保育できない児童を、一時的に預かります。）

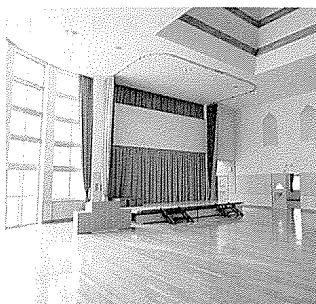
遊戯室

乳幼児室（0歳・1歳児）、保育室（2・3・4・5歳児）
一時保育室、子育て相談室、子育て支援センター、調理室など

施設の概要

鉄骨造平屋建てで、総床面積が約980平方メートル。総事業費は約4億6千6百万円。建設費の一部は厚生年金・国民年金積立金還元融資資金が充てられます。

(3) 育児不安の解消・子育て支援など育児に関する相談ことに応じる「子育て相談」の実施、育児サークル・子育てボランティアなどへの活動支援、保育サービスについての情報を提供。
(4) 地域保育活動の推進と地域の高齢者との交流などを図ります。



**教育奨励賞に14個人・1団体
スポーツ賞には10個人が受賞**



教育奨励賞は小中学生が対象、スポーツ賞は高校生以上が対象で、いずれも全国・全道規模の大会で優秀な成績を取った個人と団体に贈られるものです。

(3月23日・公民館、敬称略・学年などは受賞時)

教育奨励賞

《個人》

書道 (いずれも当別小学校)

全道書道記念賞～藤原咲良 (1年)、細川愛、西原里美 (以上3年)、小杉勇洋 (4年)、武内美希 (6年)
全国学生書道展覧会特別賞～長内智弥、村上綺香 (以上3年)、山田沙織 (5年)



⑬ キャッチャーズ ゆとりっ当別

作品 (いずれも西当別小学校)

JA 共済全道小中学生交通安全ポスターコン銅賞～村田佳奈子 (3年)、道青少年科学技術振興作品展奨励賞～渡辺愛 (2年)

新体操 道ジュニア体操競技・新体操選手権大会女子Bクラス2位～岩倉歩 (西当別小5年)

水泳 道スプリント水泳競技大会平泳ぎ50メートル2位～浅沼晃成 (西当別小2年)

トライアスロン

道ジュニアトライアスロン大会ユースジュニア男子の部準優勝～生田目大輔 (西当別小2年)

陸上 道ジュニア陸上競技選手権大会女子中学2年生1500メートル1位～丸山沙織 (当別中2年)

《団体》

書道 (いずれも当別小学校) 「全道書道コン」・「全国学生書道展覧会」団体優勝

スポーツ賞

卓球 道高等学校定時制通信制卓球大会Aブロック準優勝～菅井純 (当別高校2年)

柔道 全国高等学校定時制通信制柔道大会出場～古川めぐみ (当別高校3年)

ウェイトリフティング

全日本ウェイトリフティング選手権大会北海道予選会77kg級1位～森大一 (10年連続でスポーツ賞を受賞・六軒町)

バレーボール

国民体育大会秋季大会出場～小林景子 (園生)

ソフトボール 国民体育大会秋季大会出場～本間香織、富樫あずさ (以上当別高校3年)

クレー射撃

国民体育大会秋季大会出場～池岡淳 (当別高校教員)

バウンドテニス

全日本バウンドテニス選手権大会フリー女子ダブルスシングルス出場～猪狩薫 (元町)、加我京子 (元町)
同大会ミドル女子シングルス出場～佐々木ゆかり (錦町)

大津さんと当別高校の国際協力クラブが受賞 町青少年善行賞

11年度の「青少年善行賞」受賞者。受賞者は地域の民生児童委員などからの推薦をもとに、町青少年問題協議会(会長＝伊達町長)が決定したものです。今年、踏切内でショッピングカーの車輪を線路に引っ掛け立ち往生していたお年寄りを、遮断機をくり抜いて救出した大津真紀子さん(当別中2年・美里・写真左)と、海外の生徒達との文通や海外の学校に不要品を送るなど、世界に向けたボランティア活動を実践している当別高校の国際協力クラブが選ばれました。(役場・2月28日)



母校に別れ 青山中央小中学校で最後の卒業式

今年3月で閉校した青山中央小中学校の卒業式で、校舎の絵が描かれた手づくりのカードを出席者に配布する卒業生。卒業生は同校児童・生徒3人の内、中学生の種田大地さんと梅村朋奈さんの2人。式では、「卒業おめでとう。高校では自信を持って前進してください。」と宮村昭校長が挨拶。この後、種田さんと梅村さんの2人が菊池真哉さん(同校小学5年)・お世話になった先生などに触れ、別れの言葉を述べた一方、「辛いことなどがあっても、明るく健やかに高校生活を送ってください。」と菊池くんが2人を激励しました。なお、24日には修了式・閉校式が行われ、開校から99年の歴史に幕が閉ざされました。(3月12日)



菊地さんほか92人が受賞 永年勤続優良従業員表彰

町商工会の主催で開かれた「永年勤続優良従業員表彰式」。今年度の受賞者は、40年勤続の菊地新一さん(緑町・64歳・写真)と佐藤吉治さん(北栄町・60歳)など、5年以上勤続の計93人。20年以上勤続の受賞者には、辻野修商工会会長から感謝状と記念品が一人ひとりに手渡されました。この後、20年以上の勤続者に伊達町長から感謝状・記念品が贈られました。

(3月2日)



気分は爽快 ヒルズで「歩くスキーの集い」

グリーンヒルカントリークラブを主なコースに、町歩くスキークラブ(古江彪会長)の主催で開かれた「スウェーデンヒルズ歩くスキーの集い」。昨年は吹雪で中止になりましたが、14回目を迎えた今年は絶好の快晴。「天気も景色もいいし、参加してよかったネ」という声が飛び交っていました。札幌市・岩見沢市在住の参加者など、広域的にも親しまれている同集いには、11歳から88歳までの男女59名が参加。5km・10kmのコースを完走した後は、用意された豚汁を堪能しました。(2月27日)

話 題 まちの ZOOM UP スームアップ

本誌に登場の写真を希望者に差し上げます。
●申し込みは電話で、企画課広報係へ。(☎3-3069)へ。

年金 国保

Q & A

国保

■高額療養費(多数該当)
私の家族は、国民健康保険に加入しています。

昨年12月初旬、母が風邪をこじらせた。現在も入院治療を続けています。

母の高額療養費の申請のため、12月分から毎月手続きをしています。3月分の医療費(75,000円)について申請したところ、37,800円も戻ってきました。これまで、自己負担額の63,600円を超えた額が払い戻されていたため、今回は11,400円が払い戻されると思っていました。計算ミスなのでしょうか。

高額療養費の払い戻しは、原則として同一人が1か月に、同一の医療機関で支払った医療費が63,600円(町民税非課税世帯は35,400円)を超えた場合に適用されます。

しかし、国保では、過去1年以内に同じ世帯で高額療養費の払い戻しを3回以上受けた場合、4回

目以降から1か月37,200円(町民税非課税世帯は24,600円)を超えた額を払い戻す(高額療養費多数該当)が適用されます。

したがって、あなたのお母さんは12月から毎月高額療養費の払い戻しを受けていますので、今回も「多数該当」が適用される4回目に達し、75,000円から37,200円を差し引いた37,800円が払い戻されたのです。「高額療養費の申請基準額には、文書料などの保険適用外の経費や入院時の食事は含まれません」。

詳しくは、役場住民課国民健康保険係(☎332467)へお問い合わせください。

年金

12年度の国民年金保険料は、いくらになるのでしょうか。
12年度から国民年金保険料は、前年度から据え置きになるため、4月以降も定額で1か月13,300円です。また、付加保険料も前年度と同様の4,000円です。なお、1年分の保険料を4月28日

相談日	担当
5月18日(木)	医師・保健婦
8月17日(木)	保健婦
11月16日(木)	医師・保健婦
2月15日(木)	保健婦

受付時間 13時～14時
場所 江別保健所当別支所(緑町99番地)
その他

1)相談は無料で、相談に関することは秘密厳守します。
2)相談日以外の日も、保健婦が電話や面接相談に応じています。
3)必要に応じて、家庭訪問も行っていきます。

申込・詳細 事前に同支所保健指導係(☎332141)へ。

なお、保健所のほか、「こころの相談」を実施している機関もあります。併せて利用ください。
①精神科医療機関・診察・治療・相談を実施。
②通立精神保健福祉センター(米所)相談・診察などを実施(予約制)。

③児童相談所(18歳未満の子供に関するあらゆる相談を実施)。
④教育研究所(幼児・小中学生・高校生)についての教育相談を実施。

こころの健康相談

心の悩みや心配ごとを持ちながら、誰にも相談できずに困っている方はいませんか?
例えば……
●眠れない。
●物事に集中できない。
●何事もやる気がしない。
●うつうつである。
●ささいなことで悲観的になる。
●人に会いたくない。
●人の視線が気になる。
●学校や仕事に行けない。
●飲む。



◎日常的に支障をきたすほど、酒を飲む。
◎物忘れがひどく、ボケのような症状がある。
◎心の病気に気づき、ボケのようかの判断ができず、「どう対応してよいかかわからない」などの悩みを抱えている方はいませんか?
江別保健所当別支所では、こうした悩みや心配ごとに、本人・家族からの相談に精神科の専門医や保健婦が応じています。
神経症・ノイローゼ・うつ病・心身症・老人性痴呆・拒食症・過

までにまとめて納めると、表のように割り引かれます。

区分	平成12年4月から平成13年3月までの1年		割引額
	前納した場合	月々納めた場合	
定額保険料	155,750円	13,300円 × 12カ月 = 159,600円	3,850円
定額+付加保険料	160,430円	13,700円 × 12カ月 = 164,400円	3,970円

平成12年度の納付書はいつまで使えるのですか。
12年度の納付書を使うことができるのは4月28日までです。納め忘れたら、お問い合わせください。

役場窓口年金相談日
4月12日(水) 26日(水)
5月10日(水)
役場1階住民課国民年金係へお気軽にお越しください。
年金保険相談所の開設
主催 札幌北社会保険事務所
日時 4月20日(木) 10時～15時
場所 商工会館(錦町)

介護保険

■要介護認定を受けた方が転出する場合

私は、当別町で「要介護3」の要介護認定を受けました。A市へ転出することになりました。この場合、必要な手続きについて教えてください。

当別町で要介護認定を受けた方が転出した場合、転出先の市町村で改めて認定を受ける必要があります。
ただし、転出先の市町村の担当窓口(介護保険係)で、当別町で発行した「受給資格証明書」を添えて要介護認定を申請すると、改めて認定調査や介護認定審査会の審査・判定を受けず、当別町で受けた要介護度と同じ認定を受けることができます。

したがって、あなたの場合、次の手続きが必要になります。
①「介護保険被保険者証」を持参して、役場の保健福祉課介護サービス係の窓口で「受給資格証明書」の交付を受ける。
②A市の担当窓口で、「受給資格証明書」を添えて要介護認定を申請する。
なお、「支給資格証明書」の有効期間は、転出先の市町村に転入した日から14日以内です。忘れずに手続きを済ませてください。

介護保険被保険者証(保険証)について
私は67歳の主婦です。役場から「介護保険被保険者証」が郵送されましたが、介護を必要としない人も必要なのではないかと疑問です。要介護認定は、65歳以上の方全員と40歳から64歳までの医療保険に加入している方が被保険者として加入する制度です。介護保険では、寝たきり・痴呆などで介護サービスを受ける際、サービスを提供する事業者が「被保険者証(保険証)」を提出する必要があります。
このため、役場では介護保険の「被保険者証」を次の方に交付しています。
①65歳以上の方全員(第1号被保険者)で、「要支援・要介護」の認定を受けていない方にも交付されます。
②40歳から64歳までの医療保険加入者(第2号被保険者)の内、町から「要支援・要介護」の認定を受けた方と被保険者証の交付を申請した方。
ただし、介護サービスをj受けるには、事前に役場に申請し「要支援・要介護」の認定を受けた上、介護サービス計画に基づいて進めていくこととなります。
なお、4月以降に65歳になる方には、誕生日の月(月の初日が誕生日の方はその前月)に役場から被保険者証が郵送されますので、届け出しは必要ありません。
▼詳細 保健福祉課介護サービス係(☎333029)

健診と相談

マタニティスクール

【Aコース】
テーマ 妊娠中を健康に
とき 4月26日(水)
受付 12時50分～13時
会場 母子健康センター(緑町)

乳幼児健診

対象者には個別に通知します。
【4カ月～10カ月児健診】
とき 4月10日(月)
受付 13時30分～14時30分
会場 母子健康センター(緑町)

【1歳8カ月児健診】
とき 4月14日(金)
受付 13時30分～14時30分
会場 保健所支所(緑町)

【3歳児健診】
とき 4月21日(金)
受付 13時30分～14時30分
会場 西当別コメン(太美町)

予防接種(個別接種)

【DPT】
対象 3カ月～90カ月未満
【麻しん】
対象 小学校6年生
【風しん】
対象 1歳～90カ月未満
対象 1歳～90カ月未満と中学生
対象 1歳～90カ月未満と中学生

予防治療実施の医療機関

(MNRワクチンの接種済み者、風しんにかかった方を除く)
● 勤医協小川通診療所 ● 近藤医院 ● さわぎき医院 ● スウェーデン通り内科循環器科クリニック ● 当別ファミリクリニック ● 太美中央医院 ● 堀江病院
■ 予約不要の医療機関
【とうべつ内科クリニック】
DPTⅡ第1・3木曜日、13時30分～16時30分
麻しんⅡ第2木曜日、13時30分～15時
DTPⅡ第2木曜日、15時～16時30分
風しんⅡ第4木曜日、13時30分～16時30分

【集約接種】
対象 生後3カ月～90カ月未満児
とき 13時～13時30分
会場と日程
①母子健康センター(緑町) 4月24日(月)・4月27日(木)
②西当別コメン(太美町) 4月18日(水)・4月20日(木)
※混雑予防のため、初めて接種される方は1回目、2回目の方は2日目に接種するよう協力願います。

健康相談

リハビリ教室

対象 脳卒中などにより心身の機能が低下している方
とき 4月12日(水)
10時30分～14時30分
会場 西当別コメン(太美町)
申込 役場保健サービス係(☎3325003)

つたスタンプ

自宅で閉じこもりがちな方や痴呆の悪化の予防が必要な方。
とき 4月19日(水)
13時30分～15時30分
会場 改善センター(白樺町)
申込 役場保健サービス係(☎3325003)

当別断酒会

「お酒」で悩んでいる人や家族の方は、一度おいってください。
とき 4月17日・5月1日の月曜日、19時～21時。
会場 保健所支所(緑町)
詳細 日中は保健所支所(☎332141)、夜間は工藤(☎252510)へ。

お知らせ

タウン インフォメーション
~Town Information~

役場 (代表 ☎3-2330 8時45分~17時15分)
役場太美出張所 (☎6-3190 9時15分~16時45分)
町政要望受信専用ファックス (☎5-5555)
ホームページアドレス <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp>

募集

**非常勤保婦士 臨時養育士
国民年金推進員を募集**

町では、次の応募者を募集します。資格のある方は応募ください。

- ① 非常勤保婦士(主)
- 健康相談・検診・家庭訪問などを担当していただきます。
- ② 資格 看護婦(主)の有資格者
- ③ 募集人数 若干名
- ④ 勤務時間 月々金曜の8時45分~17時15分内、週2日程度
- ⑤ 臨時看護婦(主)
- ⑥ 乳幼児健診・予防接種を担当していただきます。
- ⑦ 資格 看護婦(主)、または准看護婦(主)の有資格者
- ⑧ 勤務人数 若干名
- ⑨ 申込期限 (以下①②共通) 4月27日(木)
- ⑩ 提出書類 資格を証明する写真、履歴書(写真添付)、本人の

教育

利用ください

就学援助費制度

町では、経済的な理由のある家庭の児童・生徒の学用品などを援助しています。

- ① 生活保護を受けている方
- ② 生活保護が停止・廃止された方
- ③ 町民税が非課税、または減免された方
- ④ 児童扶養手当の受給者
- ⑤ 経済的に困窮の方
- ただし②③⑤に該当の方は所得による制限があります。
- 例えば父35歳、母30歳、子供9歳・4歳の世帯では、平成11年分の世帯総所得で約27.1万円以下が対象です。

▼援助の内容 学用品や通学用品購入費、校外活動・修学旅行・給食費など。(生活保護受給者は就学旅行費のみ援助)

▼申請期限 4月12日(水)

▼申請先・詳細 申請書に「平成11年分源泉徴収票」か「所得証明書」を添付し、学校か町教育委員会学校教育係(☎332689)へ。

職業を記入ください

出生・死亡届などの戸籍届

今年は何勢調査が実施されます。厚生省では、何勢調査が実施される年に、出生・死亡などの届出者に職業の記入をお願いしてい

- 住民票
- ▼申込 詳細 報酬など、①は住民課国民健康保険係(☎332467)、②は保健福祉課保健サービス係(☎332503)へ。
- ③ 国民年金推進員
- 国民年金保険料の徴収・納付の督促などをさせていただきます。
- ▼募集人員 1名
- ▼採用月日 5月1日
- ▼応募要件 週5日以内(土・日曜、祝日を含む)の勤務が可能で、オフィスコンピュータ端末機を操作できる普通自動車免許の所持者。
- ▼勤務時間 13時から19時30分までの内、1日5時間45分。
- ▼提出書類 履歴書(3カ月以内に撮影の写真添付)と本人の住民票
- ▼報酬 月額169,800円
- ▼応募期限 4月20日(木)
- ▼面接日など 応募者に通知
- ▼申込 詳細 住民課国民年金係(☎332467)

保健

受診ください

40歳以上の基本健康診査

健康管理のため、年間を通じて受診できる「基本健康診査」を是非利用ください。

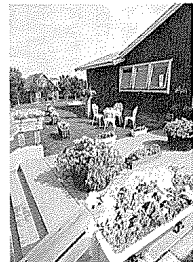
また、寝たきりの方やそれに準ずる状態の方には、医師・看護婦が家庭に向う「訪問基本健康診査」を実施しています。

次の届出をする際には、職業も記入願います。(死亡届については、農業・建設業・不動産業などの産業も併せて記入願います)

- ▼調査対象となる届出 出生・死亡・死産・婚姻・離婚届
- ▼期間 4月1日~3月31日
- ▼記入例 教員・プログラマーは「専門・技術職」、飲食店主・小売店主・外交員は「販売職」など
- ▼その他 窓口に「職業・産業例示表」を備え付けてありますので、参照ください。
- ▼詳細 住民課戸籍係(☎332463)

趣味

参加者を募集



町教育委員会では、花のまち当別への実現に向けて、「ガーデニング講座」を開きます。

花の育て方から庭づくりの基本まで、詳しく学ぶ絶好の機会です。是非、申し込みください。

▼対象 全日程に参加できる18歳以上の町民

▼日程 (全6日間)

▼対象 40歳以上

▼日時 4月1日から3月までの、各医療機関の診療日(午前中)

▼受診できる医療機関 勤医協小川通診療所、近藤医院、スウェーデン通り内科循環器科クリニック、田園通りさわき医院、とうべつ内科クリニック、当別ファミリークリニック、太美中央医院、道医療大学歯学部付属病院、福江病院

▼検査内容 血圧・身体測定・心電図・尿検査(蛋白、潜血、糖)・血液検査(コレステロール、血糖、腎、肝機能検査など)。必要者には貧血、眼底検査を実施。

▼料金 無料

▼その他 申し込み者には、受診票を送付。(65歳以上の方には、5月に受診票を送付)

▼申込 詳細 事前に専用電話(☎332127)、または保健福祉課保健サービス係(☎332503)へ。

福祉

子育ての「巡回児童相談」

「巡回児童相談」は、子育てに四する相談窓口です。お子さんのよりよい成長のため、是非利用ください。

▼日時 5月30日(火) 10時~16時

▼場所 改善センター(白樺町)

▼相談内容 しつけ、言葉の発達、精神発達などのあらゆる相談。

▼相談員 北海道中央児童相談所

の児童福祉司と心理判定員

▼申込期限 4月28日(金)

▼その他

(1)相談人数に制限があります。(申込状況により、相談が受けられない場合もあります)

(2)相談時間は申込者の事情などを考慮しながら決定。(学校などの授業時間中に設定される場合もあります)

▼申込 詳細 事前に保健福祉課児童保育係(☎33024)へ。

福祉

児童と参加ください

あそびのひろば

より楽しく親子で遊びたい。よその子どもと遊ばせたい。とお考えのお母さん、親子で遊ぶ楽しさを「あそびのひろば」で体験してみませんか。

▼対象 満1歳半から3歳までの児童と母親

▼会場と日程

(1)本町地区(西保育所) 5月16日から7月18日までの毎週火曜、10時~13時30分

(2)西部地区(赤松と赤松保育所) 5月17日から7月19日までの毎週水曜、10時~13時30分

▼参加料(保険料) 親子1組で1,000円程度

▼定員 両会場ともに15組(定員を超えた場合、抽選で決定)

▼申込期間 4月10日~4月17日

▼詳細 申込 事前に、(1)は西保

衛生

済んでいますか

犬の登録と狂犬病予防注射

法により、犬の飼い主は登録と狂犬病の予防注射を済ませなければなりません。

▼登録料 3,000円

▼登録先 住民課環境衛生係

▼対象 生後91日以上の犬(毎年一回必要)

▼町内の予防注射実施診療所 (1)田島家畜診療所(春日町 ☎34078)

団体

更新手続きを忘れなく

総合体育館の利用団体

総合体育館を利用する団体は、年度毎に登録の更新が必要です。必要な手続き、総合体育館に備え付けの登録用紙に必要事項を記入の上、同館窓口に提出ください。

▼詳細 同体育館(☎233833)

自衛官募集(詳細) 江別募集事務所 (☎011-33833895)	
募集内容	応募資格
一般幹部候補生 (陸・海・空)	大卒・大卒見込み者 で22歳から25歳まで (修士過程在学者は27歳まで)
技術幹部候補生 (海のみ)	歳まで
2等陸・海・空士	18歳から26歳まで
	受付
	4月10日 ~5月15日
	試験日
	5月27日・28日
	受付後に指定

育所(未広 ☎23229)、(2)はふとみ保育所(太美町 ☎6353)へ。

交通安全

奨学金制度を利用ください

交通安全で保護者をしてください

交通事故で保護者を亡くした場合、次の方を対象に奨学金の援護制度があります。

▼対象 交通事故で保護者を亡くした遺児、または重度障害者の子弟の内、道内の中学・高校・高等専門学校の在学者と入学予定者

▼詳細 申込方法、奨学金の額、返還方法などは、北海道交通安全推進委員会(☎011-221-6666)へ。

団体

団体を募集します

町教育委員会では、学校の体育館を利用する団体を募集します。

▼対象 町内在住の大学生以上で、構成員が10名以上の団体

▼開放期間 5月~3月

▼利用できる学校の体育館 当別小学校・西当別小学校・西当別中学校

▼開放時間(夜間) 当別小は18時~21時、西当別小・中は19時~21時。(曜日は学校ごと異なります)

▼料金 無料

▼申込 詳細 総合体育館(☎233833)

(2)スウェーデン通り愛犬診療室(太美町 ☎64976)

▼予防注射料 2,490円

▼鑑札交付料 550円

▼登録・予防注射の出張サービス日時など、広報5月号配布時に別途チラシでお知らせします。(臨時に各地域へ向きますが、会場での混雑を避けるため、予防注射はできるだけ最寄りの動物病院で受けるよう協力ください)

▼飼い主は「マナー」を厳守願います

◎放し飼いは止めましょう

◎散歩時にはフンの後始末を

▼詳細 住民課環境衛生係(☎32503)

正体不明のニヒキオ娘
No. 259

4月1日から
チャイルド・ニートが
義務化になりま
した。

チャイルド・ニートは
年代により種類が
あるんだよな
どう
専用に初年度、
卒業生が
ぼくと同様の
専用ニート
おっ、
こんなのが
いいわ
お嬢さん
お嬢さん

**心も街も花いっぱい
公民館でセミナー開催**

役員職員8人で構成する「特別町まちづくり研究会(武井久幸代表幹事)」の主催で3月22日、公民館を会場に「花いっぱいセミナー」を開催しました。

ひるば

12000)が開かれました。同セミナーでは、当別高校農業クラブの生徒が2台のスライドを使い、花づくりなどの実践活動を発表。

続いて、恵庭市フラワーマスターの内倉真智美さんが、花づくりのアドバイスを折り混ぜながら、恵庭市で行われているカーテンニングの現状を講演しました。会場を埋めた約1000人の参加者は、当別高校の着さあふれるレポートと、恵庭市民を中心とした花の街づくりの活動を熱心に聞き入っていました。

当別町農協女性部(副委員長 長・311名)の50周年記念式典と祝賀会が3月15日、田西会館(弥生)で開催されました。同女性部は昭和26年3月、「農村女性の地位の向上・家庭経済の

合理化などの目的で設立。現在は、部員全員が楽しく心豊かな活動を目指し、研修会・健康管理などに取り組んでいます。挨拶に立った副委員長は「農業は厳しい状況ですが、今こそ農協を中心に総力を集め、活動を盛り上げましょう」と呼びかけました。式典では、歴代部長、歴代事務局長へ感謝状と記念品が手渡され、約150人の出席者から盛大な拍手が贈られました。

内科 急病当番医系

4月	1ス	2太	3勤	4堀	5堀	6さ	7と	8堀	9近	10堀	11太	12勤	13堀	14堀	15さ	16と	17堀	18近	19堀	20ス	21勤	22太	23堀	24堀	25さ	26と	27堀	28近	29堀	30ス
5月	1太	2堀	3堀	4さ	5と	6堀	7近	8堀	9ス	10太	11勤	12堀	13さ	14と	15太	16勤	17堀	18と	19時	20時	21時	22時	23時	24時	25時	26時	27時	28時	29時	30時

勤 医 協 (☎3-3010 錦 町) 生
近 藤 院 院 (☎3-2021 園 町) 生
さわき 院 院 (☎5-2055 北 栄 町) 生
とくろ 院 院 (☎2-1313 園 町) 生
太美中央 院 院 (☎6-2332 太美南 町)
堀 江 院 院 (☎2-3111 樺 戸 町)
スウェーデン 通 利 内 科 循 環 器 科 クリニッ ク (☎5-3151 太美 町)

寄付 ありがとう
ございました

- ☆文化センター建設基金へ
- ▼大澤勉さん(六軒町)から10万円
- ▼当別カラオケ連合会(高橋登会長)から5万円
- ▼当別ライオンズクラブ(並川晃治会長)から児童書67冊ビデオ3本
- ☆各小中学校へ
- ▼増田敏子さん(太美町)から雑巾70枚
- ☆弁井亜別小学校へ
- ▼米内十代子さん(幸町)から刺製(エゾリス2体・ハト1体・フクロウ1体)、ショーケース1台、ガラス書庫7台、スチール書庫3台、卒業アルバム9冊
- ☆町社会福祉協議会へ
- ▼宮浦俊英さん(太美町)から10万円
- ▼大畑隆生さん(太美町)から10万円

ラジオ体操が始まります

健康づくりのため、みんなで毎朝続けてみませんか。

期間 5月6日(日)・10月10日(祝)

時間 午前7時30分、午後6時30分

場所 阿蘇公園

スウェーデン 喫茶室

こんにちは。最終回を迎えた今回は、天気・気候についての日常会話の紹介ほか、日本人について私が思うことを話します。タックフェール テッタ オーレト!(この1年間、どうもありがとう!)

スウェーデン語とスウェーデンの紹介 Part13

天気・気候

暖かいです…… Det är varmt. (デー エー ヴァルムト) / 涼しいです…… Det är kyligt. (デー エー シーリト)

暑いです…… Det är hett. (デー エー ヘット) / 寒いです…… Det är kallt. (デー エー カルト)

今の季節は、天気が変わりやすい。…… Den här tiden på året växlar vädret snabbt. (デン ハール ティーデン ボー オーレト ウェクスラル ウェーデレト スナップト)

天気予報によると、午後から雨(雪)が降るらしい。…… Enligt väderleksrapporten kommer det bli regn (snö) i eftermiddag. (エンリト ウェーデルレックス ラップテン コンメル デー プリー レングン (スノー) イー エフテルミッタ)

傘を持っていった方がいい。…… Du kanske borde ta med dig paraply. (デュー カンシェ ボーテ ター メー テイ パラピリー)

傘がないので、貸してくれませんか? …… Jag har inget paraply. Kan jag få låna ett (paraply)? (ヤー ハール インゲト パラピリー/カン ヤー フォー ローナ エット (パラピリー))

(なんて) ひどい天気だ。…… Vilket oväder! (ウィルクェット オーウェーデル)

天気が良くなった(回復した)。…… Det har klarnat upp. (デー ハール クラナト ウップ)

単語

tiden på året (この時季) vädret (天気) växa snabbt (急速に変わる) väderleksrapporten (天気予報) kommer det bli (〜になるだろう (英語の will be ~)) regn (snö) (雨(雪)) kanske (たぶん) borde (英語の should (〜すべきだ)) ta med dig (英語の bring/take with you (持っていく)) paraply (傘) inget (英語の not any (何もない)) kan ~ få (英語の may (〜ができる)) låna (借りる) vilket (なんて) oväder (ひどい天気) klarna upp (晴れあがる)

日本人について

スウェーデン人に比べると、日本人は社会的・組織的に積極性がないように思われます。仕事上で例えると、「こうしたら、もっと良くなるのに……」など疑問点を感じていても、周囲などとの人間関係を気にして遠慮し、自分の意見を主張しない人・上からの指示がなければ動かない人が多いと思うんです。もっとも、意見を主張した上で却下されたら仕方ありませんが、こうした努力は、組織の潤滑化だけでなく、会社ほか社会全体の利益にもつながるものと思えます。

町政功労者逝去
ご冥福をお祈り申し上げます

宮本源之助さん
(3月4日逝去・若葉・81歳)
(授賞歴) 町政功労者賞受賞
(平成元年)

高橋 勇 本人 兼 兼
遊佐 英勝 本人 兼 兼
田中 ミヨ 本人 兼 兼

出生とおくやみ
2月16日・3月15日届出分

おくやみ 申し上げます

氏名(年齢) (世帯主) (住所)

大澤 末治 勉 六軒町
吉田 ハル 本人 太美町
河合 ナミ 本人 栄町
佐藤 勝雄 安藤新一 茂平沢
浅田 幸四郎 本人 栄町
島谷 厚子 昭義 太美南
高橋 トキ 本人 栄町
西田 勇 本人 栄町
遊佐 英勝 本人 兼 兼
田中 ミヨ 本人 兼 兼

5月5日から11日まで
“児童福祉週間”

町では、児童福祉週間行事の一環として、4月下旬から5月上旬まで、役場庁舎前の町旗掲揚塔に“こいのぼり”を掲揚します。

12年度の児童福祉週間標語
*見つけよう
こどもの笑顔 わたしの笑顔。

献血に協力ください

献血は満16歳から69歳までの健康な方なら、どなたでも献血できます。ご協力ください。

▼4月13日(木)

(1) 役場(自標町) 10時~11時30分
(2) 道路維持事務所(対面) 12時30分~13時30分
(3) 北有舞鶴協同西別支所(太美町) 14時~16時30分

82-1160でサービス
災害発生場所などの情報

当別消防では、「災害案内テレホンサービス」を行っています。同サービスは、町内で火災などの災害が発生した場合、火災の場所などを音声でお知らせするものです。

氏名(父) (母) (住所)

酒井 彰名 純一/あけみ 下川町
清水 初音 安泰仁/美砂 下川町
大瀧 航太 勇和/典子 北栄町
大瀧 岳斗 勇和/典子 北栄町



近藤 英男さん (太美町・76歳)
俳句・短歌を添えた水彩画、または水彩画そのものを描写する「俳画」の愛好家。俳画に魅せられた地域の主婦などの要請に応え、約7年間、俳画を指導し続けている。厚田村出身で、妻・郁子さんと2人暮らし。無職。

いまを生きる

編集後記



■高視聴率を得ていたテレビ番組「日曜劇場」(ビューティフルライフ)を毎週見て感動していましたが、脚本名をカタカナ語にしたのはどうしてなのかになりました。

あえて訳してみると「美しき人生」なのでしたが、ひょっとしたら「素晴らしい生涯」などが当てはまるのかもしれない。

カタカナ語の表記には、漢字・平仮名での固苦しさなどを無くす効果がある反面、各人に応じて、意味はわかるが捉え方に少し差が生じるもののは、説明書きがないとわからない。漠然としているものも多くあるように思われます。

例えば、バリアフリー(障害者などのために使いやすいとしたもの)、シンポジウム(討論会の一形式)など、カタカナ語が氾濫する中、辞書を引きながら再確認する日が続きます。

(K・A)

■1月は入学・進学・就職など、新しい生活が始まる節目の月です。ところで、転勤で初めて北海道へ来る人は2度泣くと聞きます。

「玄関を開けると熊がいる(?)」北海道なんかに行ったくない」と泣き、数年後、離道する時に「空気が重い物も美味しい、自然いっぱい北海道から離れたくない」と泣くのだそう。

実際に、「やっぱり老後は北海道で……」と戻ってきている人がいます。そんな人達のために、そして何より自分達のために北海道の、おそろかきさを失わず、住みやすい環境を守り育てていきたいと思います。

ポカポカ陽気を感じて、外に出るのが楽しい季節です。ポットにコーヒー、ボケットにあめ玉詰めて、身近な自然を探しに出かけませんか。

(M)

「今から16年前、道内で有名な俳画家を紹介したテレビ番組を見て、自分もやってみようと思って思っただけです。その後、テレビ局へ電話し、画家の連絡先を教えてくださいました」と話す近藤英男さん。

近藤さんは、西当別農協(現・北石狩農協西当別支所)を昭和57年に退職した数年後、江別市で教室を開いていた俳画家をテレビで知り、生徒として教室に入りました。退職後の趣味として、学び始めて以来、俳画のとりこになりました。

現在では、文化祭に出展した近藤さんの作品を見て、俳画に興味を持った主婦などの要請に応え、今年で7年目となる「西当別俳画教室」を冬季間のみ青少年会館で開き続けています。

俳画は、輪郭がはっきりとした野菜や果物、動物などを、10数色の絵の具を使って描写する水彩画。手順は、雑誌などに載った写真のコピーを色紙に被せ、コピー紙の上から輪郭などを鉛筆でなぞり、なぞった跡を目印に筆で塗り上

げます。

「難しく見えませんか?実は、割と簡単なんです。一つの作品は、おおよそ2、3時間もあれば完成するんです。また、俳句や短歌を入れるのは自由なんです。」と話す近藤さんは以前、短歌を絵に添えていたこともあります。

「地響きを たてて落ちゆくえん堤を
水に抗らふ 秋鮭の群れ」

しいたけとカボチャという、秋の実り。の絵とともに、旅先の十勝川で見た光景を短歌に添えた作品は、近藤さんのお気に入りの一つです。また、「もともと絵や花が好きなんです。暇なときなど、よく美術館や公園へ出かけるんです。」と話す近藤さんは、シャクナゲなどのツツジ類を中心に約200もの鉢花を育てています。

「完成した作品は、形になって残るんです。後で見ても、やっぱりいいもんだなあと思っています。」と目を細めます。